

## 神大テクノフェスタ 2019 ショートプレゼンテーション

発表者：松本 太

我々の研究室では、電気化学をベースにエネルギー変換材料の研究を行っている。ターゲットとしては、リチウムイオン二次電池、燃料電池、光触媒、二酸化炭素還元などである。これらの反応を促進する触媒を合成と材料解析、性能分析を主に行い、電気化学反応を促進する材料を探索している。

また、研究内容は、神奈川大学新型電池オープンラボ事業と密接に関連している。2013年春から県内の中小企業におけるリチウム電池に関する技術力、競争力の向上をはかるため「神奈川大学新型電池オープンラボ（旧神奈川大学リチウムイオン電池オープンラボ）」をスタートしています。講演で紹介する内容は企業との共同研究で開発されたリチウムイオン電池におけるレーザー加工穴あき電極、水系バインダー、高容量正極、燃料電池における酸素還元高活性触媒としての白金担持酸化チタン/カップスタックカーボンナノチューブなどです。